【三重県】

亀山高校インターアクト部
関宿盛り上げ隊！

高校生ボランティア・アワード2023

関宿ってどんなところ？

東海道４７番目の宿場町として、
江戸時代は参勤交代や伊勢参りの人々で賑わっていた。

建物一つ一つに
歴史を感じます！

関宿には魅力ある行事がたくさん！

先輩も
参加しました！

関宿祇園夏祭り（関の山車）

街道まつり（大名行列）

ひなまつり（橋爪家）

貴重な歴史的建造物も、関宿に暮らす人々の生活に溶け込んでおり、
あわただしい現在でも、関宿にはゆっくりと穏やかな時間が流れている。

関宿を盛り上げたい！

活動のきっかけ

２０２１年コロナ禍で観光業が厳しいというニュースが流れるなか、
地元関宿を盛り上げられないかと考えクイズラリーを企画することにした。

活動の目標

- 観光客を増やす
- 観光客の人に魅力を知ってもらう
- 地元の人に魅力を再発見してもらう

2022年の成果と課題

✕　増やすのは難しいと実感した

△　参加した人には満足してもらえた

○　地元の人に「イベントに参加しないか」と声をかけてもらえた
　↳自分たちの活動が評価された

2023年の活動概要

改めて**「関宿の魅力と課題」**
を考えるところからスタート

魅力が
伝わってない…？

**観光客にも地元の人にも
もっと関宿の魅力を伝えたい！**

**4つのテーマで
活動開始！**

**①クイズラリー
企画・運営**

②土産物の開発

**③スイーツ
マップの作成**

④観光案内板の改善

①クイズラリー企画運営

クイズラリーとは？
関宿の魅力がわかるクイズを解きながら関宿を散策できるイベント。
2022年から亀山高校インターアクト部が企画・運営。

＜2022年の成果＞

参加者には「面白かった」
「勉強になった」と言ってもらえ、
手ごたえをつかむことができた

＜2022年の課題＞

- クイズを作る（考える）ことが大変
- 地元の人のつながりが少ない
- 天候に左右される

2023年の活動

＜新しい取り組み＞
関小学校の子どもたちにクイズの問題を考えてもらう

- 常識にとらわれない地元の子ならではの面白い問題が欲しい
- 地元の人とクイズラリーをつなげたい

＜予想される効果＞
- **小学生やその家族がクイズラリーに参加**してくれる
- **地域の人と一緒に関宿を盛り上げる**ことができる

＜活動スケジュール＞

☑2/21　関小学校訪問→教頭先生にクイズラリーの説明と小学生への協力の依頼

☑4月　応募用紙とビデオレターの作成

☑5/8　関小学校訪問２回目→校長先生＆教頭先生に応募用紙とビデオレターのアドバイスをもらう。今後の打ち合わせも

☑5月　応募用紙とビデオレターの修正

☑6/1　関小学校へデータ送信

□6.7月　子どもたちに問題を募集する

□6月　市役所と打ち合わせ

□7.8月　問題選別

□8.9月　宣伝

□8.9月　クイズラリー準備

現在2023年9月30日・10月1日開催に向けて準備中

②土産物の開発

＜現状と課題＞
- 関宿のお土産は食品が多い（関の戸、志ら玉、亀山茶、みそ焼きうどん）
- 形に残るお土産は少ない

＜現在の活動＞
☑ファイルのデザイン完成

自分たちで撮った**関宿の魅力あふれる写真**を使った

□値段を決める
□商品の値段のつけ方について学ぶ
□テスト販売

＜予想される効果＞
- 関宿の**記念になるお土産**ができる
- 関宿の魅力を伝えられる

③スイーツマップの作成

＜現状と課題＞
- 関宿には多くのスイーツがあるのにあまり知られていない
- 関宿のグルメマップはあるけどスイーツマップはない

＜現在の活動＞
☑取材する店を選ぶ
☑インタビュー内容を考える
☑店のアポイントを取る
☑関宿のスイーツがある店の
　おすすめ商品やこだわり、特徴を取材する
□店の特徴などの取材したことをまとめる
□店の場所が分かるように地図をつくる
□インスタグラムでマップ情報を載せる

取材の様子

＜予想される効果＞
- マップを見て、**スイーツに興味を持った人がまた来てくれる**
- スイーツを目的に来た人が、**関宿の景色や建物も一緒に見てくれる**
- 知らなかった人にも関宿のスイーツを楽しんでもらえる

④観光案内板（御馳走場）の改善

御馳走場とは？
関神社参道入口の角にある
小さな広場
大名行列の一行を宿場の役人
が出迎えたり見送ったりした

＜現状と課題＞
- 色あせていて案内板が読めない
- **歴史ある場所を気づかず通りすぎる**

＜現在の活動＞
□提案資料を作成 → **亀山市に
提案します！**

読めない！

改善案１：大名行列をイメージしたアニメーション動画を流す
改善案２：大名の像を設置する
改善案３：御馳走場にまつわるイラストが描かれたタイル地面に埋め込む

＜予想される効果＞
御馳走場に立ち寄る観光客が増え、関宿の
歴史をたくさんの人に知ってもらえる

今後の展望 ～私たちに出来ること～

目標８：働きがいも経済成長も

目標１１：住み続けられるまちづくりを

国の重要伝統的建造物群保存地区である関宿でも高齢化が進む。他の地域の人が関宿に移住したいと思えるような町にするには、目標１１を実現させたい。空き家を飲食店や観光客の宿泊施設にすることで建物の老朽化を防ぎ、町並みが維持できる。それにより観光業が発展し関宿で働ける場所が増え、関宿の活性化につながる。

ＪＲ関西線（亀山～加茂）廃線の危機！

廃線になれば、私たち亀高生にとっても大きな影響がある。地域住民の貴重な足が失われるだけでなく、観光客の数も減少する恐れがある。電車に乗りたいと思う人を増やす必要がある。

私たちに出来ること

「関宿の魅力発信」
若者にを十分に発信できていない。スイーツマップの作成だけでなく、インスタなどのＳＮＳを活用し、関宿のイベント等を発信していきたい。

「亀山市やＪＲへの提案」
御馳走場の改善を提案するだけでなく、関宿がより良くなるための提案をしていきたい。また、ＪＲを利用するイベントを考えていきたい。

「地元の方との繋がりを大切に」
スイーツマップの取材で改めて、地元の方の温かさを感じた。日常的な交流やお祭りの手伝い、『関宿かるた』大会の開催など、関宿盛り上げ隊として活動を広げていきたい。